

# ひがしたに <sup>きずな</sup> 絆 プラン ・ 5

東谷小地域 地域別計画<令和5年～7年度>



令和 5 年 5 月

東谷コミュニティ協議会

# 目次

第1章 地域別構想 .....	1
1、地域別構想とは .....	1
2、東谷小地域の地域別構想 .....	1
第2章 地域別計画 .....	3
1、地域別計画とは .....	3
2、令和5年～7年度の取り組み事業 .....	4
(1) 取り組み事業一覧 .....	4
(2) 重点プロジェクト .....	9
参考資料 .....	10
1、計画の策定経過 .....	10
2、地域分権推進委員会名簿 .....	11

# 第1章 地域別構想

## 1 地域別構想とは

○ 地域別構想は、川西市における人口減少社会・高齢社会の到来といった社会潮流の変化に適合したまちづくりの目標と方向性を示すため、平成25年度からスタートした第5次総合計画から、総合計画を補完し、地域の特性や多様性を尊重したまちづくりを進めるために、地域ごとに策定しているものです。

○ 地域別構想の令和5年度の特例

東谷小地域の地域別構想は、市の第5次総合計画の一環として策定され、令和4年度をもって終了しましたが、次期計画である、第6次総合計画については、コロナ禍等により遅れが生じ、市においては、令和6年度を初年度とする計画として現在策定中であります。

このため、5年度における東谷小地域、地域別構想については、特例として、従来の地域別構想を暫定的に1年間延長することとします。

また、6年度以降の地域別構想については、5年度の後半に実施する東谷小地域3カ年地域別計画のローリング計画策定の際に、市の策定される第6次総合計画との整合をはかりながら、東谷小地域の地域別構想を策定するものとします。

## 2 東谷小地域の地域別構想

### 1) 地域の現況

市の北部に位置する東谷小地域は、妙見山を擁する黒川地区、一庫ダムを擁する国崎地区を含む広大な地域です。

南北には国道173号と能勢電鉄が通っています。また、地域内には多くの農地が存在しています。

### 2) 地域の魅力と課題

地域のまちづくり活動を進めるためには、地域の魅力を生かしながら課題の解決に取り組んでいくことが重要です。地域のまちづくり活動のもとになる「地域の魅力」と「地域の課題」を次のとおり整理します。

地域の魅力	地域の課題
<ul style="list-style-type: none"><li>・ゆたかな自然</li><li>・日本一の里山、黒川</li><li>・大路次川、初谷川の清流</li><li>・一庫ダムの桜、紅葉</li><li>・歴史的 文化的遺産が多い</li><li>・豊かな農産物</li><li>・子どもが多い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域が広くまとまりにくい</li><li>・子どもの遊び場がない</li><li>・高齢者の見守り</li><li>・買い物不便</li><li>・道が狭い、山下駅前が未整備</li><li>・自然と農で東谷ブランドを</li><li>・地産地消の推進</li></ul>

### 3) めざす地域像

東谷小地域には、日本一の里山とも称される黒川と日本のダム湖百選にも選ばれている知明湖が存在するなど、美しい自然環境が広がっています。また、米やしいたけ、栗などの農産物にも恵まれており、さらに、歴史ある寺や神社のほか、城跡や小学校跡など文化的な遺産が多く残っています。

一方で、能勢電鉄による都心へのアクセスが良好であり、住宅開発が進んでいる地域でもあります。今後は、地域の特性を生かして「東谷ブランド」を確立し、内外に地域の良さを発信して、ずっと住みたいまち、行ってみたいまちになるよう、地域住民の協働のまちづくりを進めます。

－ キャッチフレーズ －

幸せいっぱい夢いっぱい、豊かな自然と

きずな

ひがしたに

笑顔の絆で結ばれるまち“東谷”

#### 4) 地域のありたい姿

めざす地域像の実現に向けた地域のありたい姿を、第5次総合計画の4つの市民生活の視点(「暮らし」「安全安心」「生きがい」「つながり」)に即して掲げます。

##### 暮らし

- 道路は不便でない程度に広く、近所に買い物をする場所があり、住んでいる人同士がマナーよく快適に暮らせるようなまちにしたい
- 里山が広がり、空気がおいしく、夜は星とホテルの光が輝くといった地域の良さを内外に発信し、「東谷ブランド」として確立しているまちにしたい

##### 安全安心

- 高齢者がひとり暮らしになっても話ができる場所があり、安心して生き生きと暮らせるまちにしたい
- 交通弱者をはじめ、全ての住民にとって安全で安心なまちにしたい
- 豊かな自然環境を守り育てていくまちにしたい
- 田んぼや空き地、裏山など自然の中で子どもがどこでも遊べるまちにしたい

##### 生きがい

- 地域で子育てができ、「アカンもんはアカン」と言えるまちにしたい
- 自然や伝統を次世代に伝えるまちにしたい

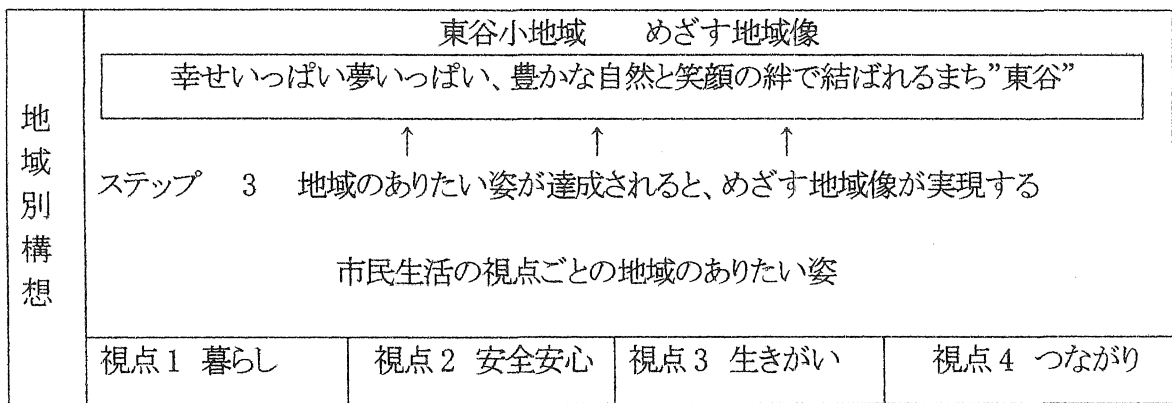
##### つながり

- 体育祭など地域が一つになれるような行事を中心として、地域活動へ多くの住民が参加し、日頃から新旧に関わらずあいさつなどを通じて住民同士が交流できるまちにしたい
- リーダーや核になる人とそれを助ける人がたくさんいる新旧住民が一体となった仲の良いまちにしたい
- 地域で採れるものを使った大衆食堂の運営や、移動手段の確保、地域通貨の運用、介護ビジネスなど、地域でできることをコミュニティビジネスとして興すことで、活気のあるまちにしたい
- 誰もがボランティアやコミュニティビジネスなどに参画でき、自己実現や生きがいを実感できるまちにしたい

## 第 2 章 地域別計画

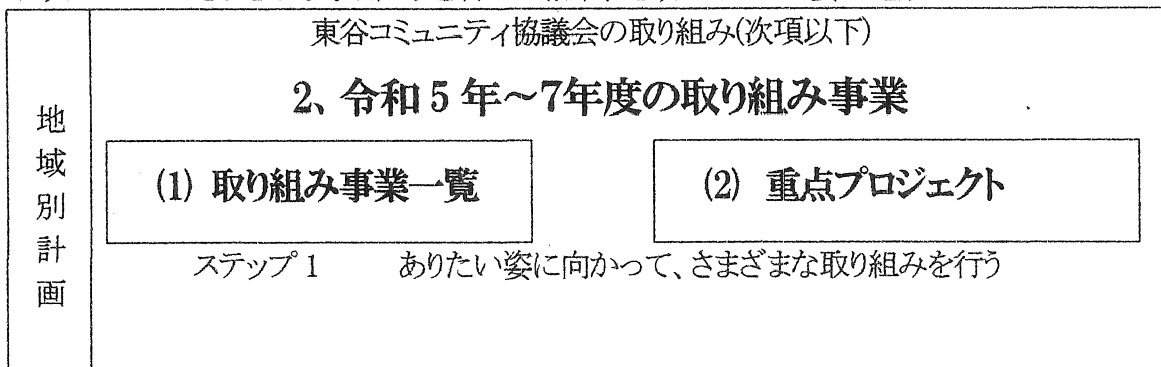
### 1. 地域別計画とは

- 計画策定の趣旨 この「ひがしたに 絆 プラン ・5 東谷小地域 地域別計画<令和5年～7年度>」(以下「計画」という。)は、第 1 章の東谷小地域 地域別別構想を実現するため、地域での今後の取り組み方向を示すものとして策定するものです。
- 計画の期間及び市で策定中の第6次総合計画(令和 6～13 年度)との整合  
この計画は、5年度を初年度とする 3 カ年ローリング計画とします。なお、6年度を初年度とする次期ローリング計画策定時(5年度後半)に市の第6次総合計画 との整合を図るものとする
- 計画は、これまでから実施している地域課題の解決に向けた取り組みの継続とともに新規事業にも積極的に取り組むものとし、また、これらの事業の中で、とりわけ重点的に取り組むものを重点プロジェクトとします。  
これらの取り組みを行うことにより、地域別構想に示された地域のありたい姿が達成され、めざす地域像の実現へとつながってまいります。



↑↑

ステップ 2      さまざまな取り組みを行った結果、地域のありたい姿が達成されていく



## 第2章 地域別計画

### 2、令和5年～7年度の取り組み事業

#### (1) 取り組み事業一覧

※事業の方向は、「継続」、「拡充」、「縮小」、「廃止」、「中断」、「凍結」、「新規」等を記入

※別途の補助金等の財源を充当する事業は( )書とする

部会等名称	事業名と事業内容	地域別計画(5～7年度)			市民生活の視点			
		事業の方向			暮らし	安全安心	生きがい	つながり
		5年度	6年度	7年度				
企画運営委員会 その他	1 東谷市民納涼花火大会	継続	継続	継続				○
	2 東谷市民体育祭	継続	継続	継続				○
	3 東谷市民秋まつり(収穫祭・文化まつり・植木まつり)	継続	継続	継続				○
	4 消耗品費、事務用品等調達	継続	継続	継続				○
	5 運営費全般経費(通信費、交通費、連合分担金等)	継続	継続	継続				○
	6 備品費	継続	継続	継続				○
	7 事務機器更新事業<コピー、輪転機>	更新無						○
	8 総会、役員会、企画運営委員会等会議開催	継続	継続	継続				○
	9 東谷運動広場整備運営事業(東谷多目的広場運営)	継続	維持	維持	○			○
	9 ヶ (小学校ナイター、みんなのふれあい広場整備等)	継続	継続	継続	○	○		○
	10 黒川まちづくり支援事業	継続	継続	継続	○	○		○
	11 コミュニティビジネスの調査研究	継続	継続	継続	○	○	○	○
	12 JA朝市の支援	継続	継続	継続	○			○
	13 体育祭優勝旗新調積立金事業	継続	継続	継続				○
	14 40周年記念行事積立金事業	継続	継続	継続				○
	15 トライやるウィーク支援事業	継続	継続	継続				○
	16 市立病院移転跡地 対策委員会事業	継続	継続	継続	○	○		○
	17 コミュニティスクール支援事業	継続	継続	継続				○
	18 県地域力強化事業費	継続	継続	継続				○
	19 執行部役員及び各部会正・副部会長通信費等	継続	継続	継続				○
	20 交通事故防止緊急対策	継続	継続	継続	○	○		○
	21 基金積立(ふるさと支援金未充当額)	継続	継続	継続				○
	22 東谷幼稚園対策関連事業	継続	継続	継続				○
	23 次期総合計画 東谷地域別構想検討事業	策定	実施	継続	○	○	○	○
	24 北部地域まちづくり方針策定への参画	参画	実施	継続	○	○	○	○
25 お城桜まつり協賛事業	継続	継続	継続				○	

自治会長部会	1 東谷の地域課題の解決に向けての取り組み	継続	継続	継続	○	○		
	2 部会等の開催	継続	継続	継続	○	○		
	3 自治会加入促進事業	継続	継続	継続	○	○	○	○
	4 新名神川西インター周辺土地利用計画について	継続	継続	継続	○	○		
	5 鳥獣害対策の連携	継続	継続	継続	○	○		
	6 こどもの広場の確保(ゴルフ場等の開放要望等)	継続	継続	継続	○	○	○	○
	7 その他、東谷のまちづくりに資する活動	継続	継続	継続	○	○	○	○
	8 山下駅周辺基幹交通施設(駅広、道路)要望事業	継続	継続	継続	○	○		
	9 新名神騒音振動問題	継続	継続	継続	○	○		

## 第2章 地域別計画

### 2、令和5年～7年度の取り組み事業

#### (1) 取り組み事業一覧

※事業の方向は、「継続」、「拡充」、「縮小」、「廃止」、「中断」、「凍結」、「新規」等を記入

※別途の補助金等他の財源を充当する事業は( )書とする

部会等名称	事業名と事業内容	地域別計画(5～7年度)			市民生活の視点			
		事業の方向			暮らし	安全安心	生きがい	つながり
		5年度	6年度	7年度				
福祉部会 (東谷福祉委員会)	1 小地域ふれあいサロン	継続	拡大	継続	○	○	○	○
	2 認知症カフェ(ふらっと・b)	継続	継続	継続	○	○	○	○
	3 障がい者の為のカフェ(ハートフルカフェ)	継続	継続	継続	○	○	○	○
	4 地域住民の居場所(カフェのぞみ)	継続	継続	継続	○	○	○	○
	5 高齢者の居場所(ほっと・笑)	継続	継続	継続	○	○	○	○
	6 子育て支援(あひるくらぶの支援)	継続	継続	継続	○	○		○
	7 異世代交流(幼稚園行事の共催)	継続	継続	継続				○
	8 避難行動要支援者の体制づくり	継続	継続	継続		○	○	○
	9 東谷安心ネットワーク(東谷SOSネットワーク)	継続	継続	継続	○	○		○
	10 居場所づくり(つながる?わ"ひがしたに)福祉ネットワーク会議	継続	継続	継続	○	○		○
	11 高齢者の支えあい(東友会)	継続	継続	継続	○	○	○	○
	12 関係団体及び関係機関との連携(3地区ブロック会議等)	継続	継続	継続	○	○		○
	13 ボランティア部会の運営	継続	継続	継続	○	○	○	○
	14 ボランティアの育成、啓発及び研修会	継続	継続	継続	○	○	○	○
	15 相談窓口の開設	継続	継続	継続	○	○	○	○
	16 広報誌の発行及び行事案内	継続	継続	継続	○	○	○	○
	17 福祉講座の開催	継続	継続	継続	○			
	18 福祉委員の研修及びその他の研修会	継続	継続	継続	○		○	○
	19 活動拠点の運営 地区福祉拠点の維持運営にかかる事業	継続	継続	継続	○	○		○
	20 福祉三世代交流会(つながるフェスタ)	継続	継続	継続	○	○	○	○
	21 会議費	継続	継続	継続				
	22 通信費・消耗品費	継続	継続	継続	○		○	○
	23 子ども食堂運営事業	拡充	拡充	継続	○	○		○
	24 フードパントリー事業	継続	継続	継続	○	○		○

環境部会	1 ごみ袋の配布事業	継続	継続	継続		○		
	2 環境推進部会の開催	継続	継続	継続		○		
	3 ごみ問題等のアンケート結果に基づく必要な取り組み	継続	継続	継続		○		○
	4 通信費用等	継続	継続	継続		○		○
	5 水生生物観察会の開催	拡大	継続	継続		○		
	6 環境に関する情報収集	継続	継続	継続		○		
	7 環境関係団体及び人材結集の取り組み	継続	継続	継続		○		
	8 東谷の川(水環境)の研究	継続	継続	継続		○		
	9 その他環境に資する活動	継続	継続	継続		○		
	10 新名神騒音振動問題	継続	継続	継続		○		

## 第2章 地域別計画

### 2、令和5年～7年度の取り組み事業

#### (1) 取り組み事業一覧

※事業の方向は、「継続」、「拡充」、「縮小」、「廃止」、「中断」、「凍結」、「新規」等を記入

※別途の補助金等他の財源を充当する事業は( )書とする

部会等名称	事業名と事業内容	地域別計画(5～7年度)			市民生活の視点			
		事業の方向			暮らし	安全安心	生きがい	つながり
		5年度	6年度	7年度				
体育部会	1 (東谷こどもワールド【小学校体育館・校庭開放事業:小学生以下対象】)	継続	継続	継続		○		
	2 前期東谷スローイングピンゴ大会【小学校体育館:小学生～高齢者対象】	継続	継続	継続			○	○
	3 学校プール開放事業【小学校プール:小学生中心】	中断	中断	凍結			○	
	4 ハイキング【全世代対象】	継続	継続	継続			○	○
	5 モルック大会【全世代対象】	継続	継続	継続			○	○
	6 東谷スローイングピンゴ大会【小学校体育館:小学生～高齢者対象】	継続	継続	継続			○	○
	7 学校施設開放事業(小・中・高校施設開放)	継続	継続	継続			○	
	8 体育推進部会運営事業(会議費・事務費等)	継続	継続	継続		○	○	○
	9 世代間交流事業(仮称)高齢世代のスポーツ振興と世代間交流事業 モルック、グランドゴルフ等の事業を対象に実施する。 場所:旧役場跡地、見んな野ふれあいひろば、小学校	継続	継続	継続			○	○

文化部会	1 文化部会の開催	継続	継続	継続			○	○
	2 東谷市民秋まつりの実行・運営委員	継続	継続	継続			○	○
	3 文化部会の企画運営事業(3世代交流事業)	継続	継続	継続			○	○

安全部会	1 会議費<役員会・部会・防犯協会理事会等>	継続	継続	継続	○	○	○	○
	2 パトロール	継続	継続	継続	○	○	○	○
	防犯パトロール(役員・青パト・地域自主・通学路)							
	3 教育・講習	継続	継続	継続	○	○	○	○
	防犯講習会	継続	継続	継続				
	交通安全講習会	継続	継続	継続				
	4 地域連携	継続	継続	継続	○	○	○	○
	年末特別警戒	継続	継続	継続				
	5 広報・啓発				○	○	○	○
	防犯啓発ニュースの発行	継続	継続	継続				
	街頭キャンペーン、 特殊詐欺の撲滅、防犯パト時のチラシ配布	拡充	継続	継続				
	6 防犯グッズ(備品)、手帳・カレンダー	継続	継続	継続	○	○	○	○
	7 青パト、ガソリン	継続	継続	継続	○	○	○	○
	8 他部会連携				○	○	○	○
	徘徊SOSネットワークへの協力参加	継続	継続	継続				
	9 コミュニティー 3大行事の防犯、安パト支援	継続	継続	継続	○	○	○	○
10 PTA 通学路危険箇所の改善への取り組み	拡充	継続	継続					
PTAとの懇談会	継続	継続	継続	○	○	○	○	
11 組織・体制の強化(役員人材登用)	拡充	継続	継続	○	○	○	○	



## 第2章 地域別計画

### 2、令和5年～7年度の取り組み事業

#### (1) 取り組み事業一覧

※事業の方向は、「継続」、「拡充」、「縮小」、「廃止」、「中断」、「凍結」、「新規」等を記入

※別途の補助金等他の財源を充当する事業は( )書とする

部会等名称	事業名と事業内容	地域別計画(5～7年度)			市民生活の視点			
		事業の方向			暮らし	安全安心	生きがい	つながり
		5年度	6年度	7年度				
青少年部会	1 「東谷地区 あいさつ・声かけ運動」事業	継続	継続	継続	○	○		○
	フラワーポット及びポスター配布	継続	継続	継続	○			○
	2 青少年育成事業	継続	継続	継続	○			○
	地域連絡会議(定例部会)	継続	継続	継続	○			○
	3 共育クラブ事業	再検討			○		○	○
	4 青少年育成市民会議協働事業	継続	継続	継続	○			○
	たこあげ、たこ作り	継続	継続	継続	○			○
	5 子ども会連携事業	継続	継続	継続	○			○
	子ども会交流会(役員交流会)	継続	継続	継続	○			○
	子ども会会員交流会	継続	継続	継続	○			○

防災部会	1 自主防災訓練の実施	継続	継続	継続	○	○		○
	2 各種防災講習会の実施	継続	継続	継続	○	○		○
	3 市訓練への参加	継続	継続	継続	○	○		○
	4 備蓄用非常用品管理及び調達	継続	継続	継続	○	○		○
	5 東谷防災計画の作成	検討	検討	検討	○	○		○
	6 各種防災講習会への参加協力	継続	継続	継続	○	○		○
	7 かわにし防災士会との連携活動	継続	継続	継続	○	○		○
	8 その他防災及び減災に資する活動	継続	継続	継続	○	○		○
	9 部会等会議の開催(事務用品・消耗品)	継続	継続	継続	○	○		○

広報部会	1 広報紙の印刷	継続	継続	継続	○	○	○	○
	2 みみよりネットに関わる経費	継続	継続	継続	○	○		○
	3 コピー代等諸雑費	継続	継続	継続				○
	4 部会等会議の開催	継続	継続	継続	○	○	○	○
	5 広報紙全戸配布(シルバー人材)	継続	継続	継続	○	○	○	○
	6 記事及び情報の取材活動	継続	継続	継続	○	○	○	○

東谷子ども安全まもり隊実行委員会	1 児童の下校時を中心とした見まもり活動	継続	継続	継続		○	○	
	2 登校時及びその他の時間帯での見まもり活動	継続	継続	継続		○	○	
	3 学校班 見まもり活動	継続	継続	継続		○	○	
	(登下校時、東谷オレンジサンデー、学校行事等)	継続	継続	継続		○	○	
	4 東谷地区あいさつ声かけ運動の推進	継続	継続	継続		○	○	
	5 こども達といっしょに帰ろう会	継続	継続	継続		○	○	
	6 こども達の安全に関する情報の収集、伝達	継続	継続	継続		○	○	
	7 防犯意識の普及、研修	継続	継続	継続		○	○	
	8 その他こどもの安全に資する活動	継続	継続	継続		○	○	
	9 会議の開催(実行委員会、自治会責任者連絡会)	継続	継続	継続		○	○	○
	10 事務用品購入	継続	継続	継続		○	○	
	11 通信費用等	継続	継続	継続		○	○	
	12 (制服更新 補充等)	継続	継続	継続		○	○	
13 PR、広報活動の充実	継続	継続	継続		○	○		

## 第2章 地域別計画

### 2、令和5年～7年度の取り組み事業

#### (1) 取り組み事業一覧

※事業の方向は、「継続」、「拡充」、「縮小」、「廃止」、「中断」、「凍結」、「新規」等を記入

※別途の補助金等の財源を充当する事業は( )書とする

部会等名称	事業名と事業内容	地域別計画(5～7年度)			市民生活の視点			
		事業の方向			暮らし	安全安心	生きがい	つながり
		5年度	6年度	7年度				
プラザ・ひがしたに管理運営委員会	1 (ふれあい喫茶事業)	継続	継続	継続		○		○
	2 (施設、設備整備事業)	継続	継続	継続		○		○
	3 光熱水費	継続	継続	継続		○		○
	4 火災保険	継続	継続	継続		○		○
	5 消防設備点検	継続	継続	継続		○		○
	6 床ワックス	継続	継続	継続		○		○
	7 手数料	継続	継続	継続		○		○
	8 消耗品費等	継続	継続	継続		○		○
	9 使用予約ホワイトボード更新事業	更新						○
	10 (調理器具更新事業)	継続	継続	継続		○		○
	11 (大型ゴミ処理券販売受託事業)	継続	継続	継続		○		○
市大型ゴミ有料化に伴い、カフェ・のぞみで処理券の販売を行い手数料10%の半分を福祉関係事業の特定財源とし、半分は整備活動基金に積立てる								
ふれあい喫茶運営の基本方針								
カフェ・のぞみの原材料費及びボランティア報償費は売上げで賄い残額の半分は福祉関連事業の特定財源とし残り半分は整備・活動積立金に入れる 光熱水費、火災保険料、床ワックス、消耗品費、その他は、コミュニティ本体からプラザ・ひがしたに特別会計に繰り出す								

## (2) 重点プロジェクト

### ●(1) 次期東谷小地域 地域別構想(6年度～13年度)策定事業

※関連する市民生活の視点 暮らし 安全安心 生きがい つながり

現在市において、第6次総合計画(令和6年～13年度)が策定中であり、これとの整合を図りながら、5年度に、次期東谷小地域 地域別構想(6年～13年度)策定の取り組みを行ってまいります。

### ●(2) 東谷幼稚園対策関連事業

※関連する市民生活の視点 生きがい つながり

市は東谷幼稚園について、今後の園児募集で4才児が5人未満となった場合は廃園を検討するとしています。

しかし、万一廃園となると、東谷小学校区及び中学校区での現状及び今後の幼稚園希望者数から考えると、私立の定員を含めても、大きく定員不足となることが予測されます。

これらのことから、東谷地域における3才～5才児の幼稚園機能の利用定員の確保に向けて必要な取り組みを進めてまいります。

### ●(3) 北部地域まちづくり方策策定事業への参画

※関連する市民生活の視点 暮らし 安全安心 生きがい つながり

市は令和5年度の前半に、「北部地域のまちづくり方針」の策定事業を行うとしており、このことは、東谷のこれからのまちづくりにとって大変重要なことと考え、これに積極的に参画してまいります。

### ●(4) こども食堂運営事業

※関連する市民生活の視点 つながり

4年前から、関係団体が協議して、東谷の子どもから高齢者まで多世代がつながる「みんなの居場所づくり」に向けて検討を進め、まず、子どもの居場所づくりとして、こども食堂を検討してきましたが、ようやく、昨年秋から毎月第1木曜日に子ども食堂を開設しました。今後は、これの定着と開設回数を増やせるよう取り組みを進めます。

## 参考資料

### 1、計画の策定経過

この計画は、第5次総合計画の一環として、地域と協働して市において策定された、東谷小地域別構想の実現を図るため、東谷における地域別計画として、平成27年度から、毎年3カ年ローリング計画として策定しているものであり、この計画はその9回目として、令和5年度を初年度とする3カ年地域別計画です。

・令和4年度及び5年度総会議決までの取り組み

年度・項目	年 月 日	概 要
企画運営委員会	令和4年12月4日	全体スケジュール説明
各部会等で素案作成依頼	令和4年12月26日	2月10日までに各部会等で素案作成依頼
部会等で素案の検討	12月27日～2月9日	部会素案の作成
地域分権推進委員会	令和5年3月8日	提出のあった部会素案を検討 委員会案決定
企画運営委員会	令和5年4月1日	「ひがしたに 絆 プラン・5」の原案決定
通常総会	令和5年5月21日	「ひがしたに 絆 プラン・5」の 議決（予定）

## 2、東谷コミュニティ協議会 地域分権推進委員会名簿

### 令和 4 年度 地域分権推進委員会名簿

No.	役職	氏名	部会名等
1	委員長	熊手輝秀	コミュニティ会長
2	副委員長	釜本孝彦	環境部会
3	事務局	片峰斎	コミュニティ事務局長
4	委員	福田弘彦	コミュニティ副会長
5	〃	但見智彦	コミュニティ副会長
6	〃	井上豊彦	コミュニティ会計
7	〃	関田康彦	自治会長部会
8	〃	萩原茂雄	防災部会
9	〃	片峰純子	福祉部会
10	〃	平川範雄	体育部会
11	〃	宮前卓司	文化部会
12	〃	野呂義宏	安全部会
13	〃	川原隆	青少年部会
14	〃	吉田猛雄	広報部会